



平成 14 年 2 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社デジタルガレージ
代 表 者 名 代表取締役 CEO 林 郁
(登 録 銘 柄 ・ コ ー ド 4 8 1 9)
問 い 合 せ 先
取 締 役 CFO 経 営 管 理 本 部 長 徳 山 涼 平
TEL 0 3 - 5 4 6 5 - 7 7 4 7

平成 14 年 6 月期 中間期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 13 年 8 月 28 日付の決算短信発表時に公表いたしました平成 14 年 6 月期（平成 13 年 7 月 1 日～平成 14 年 6 月 30 日）中間期の連結業績予想ならびに個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 14 年 6 月期 中間期連結業績予想の修正

1. 当中間期（平成 13 年 7 月 1 日～平成 13 年 12 月 31 日）の連結業績予想数値の修正

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	1,574	143	117
今 回 修 正 予 想 (B)	1,013	12	46
増 減 額 (B - A)	561	131	71
増 減 率 (%)	35.6%		

2. 修正の理由

当中間期の連結業績予想修正の主な要因につきましては、後記いたしております当社単独決算の予想修正に伴うものであります。また、連結子会社である㈱ディーエス・インタラクティブおよび㈱イーコマース総合研究所の両社の売上合計で 98 百万円、経常利益合計で 12 百万円、当期純利益合計で 17 百万円が、それぞれ当初計画より減少する見込みであること

も影響いたしております。持分法適用関連会社である㈱イーコンテクトおよび㈱ギフトポートの持分法による投資損失は、当初計画と比較し7百万円増加し、中間期の経常利益および当期純利益へ影響いたしております。

通期の業績予想に関しましては、前回公表の業績予想に変更はありません。

3. ご参考

前期（平成12年7月1日～平成13年6月30日）の実績

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期（7/1～12/31）	1,107	15	3
通期（7/1～6/30）	2,669	160	47

当期（平成13年7月1日～平成14年6月30日）の連結業績予想

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
通期（7/1～6/30）	4,194	315	143

2. 平成14年6月期 中間期個別業績予想の修正

1. 当中間期（平成13年7月1日～平成13年12月31日）の業績予想数値の修正

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	1,353	51	33
今回修正予想（B）	874	100	55
増減額（B - A）	479	151	88
増減率（%）	35.4%		

2. 修正の理由

ブロードバンド関連システムの構築の受託案件（約2億円）およびEコマースのシステム構築の受託案件（約2.5億円）の検収が下期にずれ込んだため、中間期の売上高は当初計画と比較し479百万円の減少となる見込みです。これに伴う売上総利益の減少はありますが、

有価証券売却益（約2.5億円）を計上することにより中間期の経常利益は151百万円、同じく中間期の当期純利益につきましては88百万円が当初計画より増額となる見込みです。

通期の業績予想に関しましては、前回公表の業績予想に変更はありません。

当中間期におきまして当社は、ブロードバンドの構築のビジネスを本格化するため競争力強化の視点で、ヴァンガード株式会社が保有するソフトウェア著作権を購入、そのソフトウェアを基盤に自社製品の開発をし、併せて技術および販売のための従業員を拡充しました。このようなブロードバンド業務への戦略的な取り組みのために、通期の売上総利益は当初計画より若干低下する可能性もありますが、有価証券の売却益等により、経常利益および当期純利益の予想につきましては当初計画を確保する見込みであります。

3. ご参考

前期（平成12年7月1日～平成13年6月30日）の実績

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期（7/1～12/31）	969	5	1
通期（7/1～6/30）	2,362	247	136

当期（平成13年7月1日～平成14年6月30日）の業績予想

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
通期（7/1～6/30）	3,673	330	184

以上